

受賞者名簿

第四十六回（二〇二三）

蘇峰会 静岡県書道展

主催 / 公益財団法人蘇峰会 静岡新聞社・静岡放送 駿府博物館

後援 / 静岡県 静岡県教育委員会 静岡市 静岡市教育委員会 静岡県書道連盟



## ご挨拶

春暖の候ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症のまん延が続く中、公益財団法人「蘇峰会」の主要事業である「蘇峰会静岡県書道展」が関係各位のご協力を賜り開催できましたことをまずは感謝いたします。

この書道展は徳富蘇峰先生の偉業を顕彰し、あわせて青少年の健全育成を図るとともに県書道界の発展に寄与することを目的に、今年で四十六回目を迎えました。

今回は県内の幼稚園児、小学生、中学生、高校生、一般の部に合わせて二千五百八点の作品が寄せられました。この中から県書道連盟会長をはじめ四先生による審査会で大賞五十五点と入賞作品二百六十点が決定しました。

ここに大賞作品と優秀賞、団体奨励賞の名簿を掲載いたします。皆さまの力作をぜひ、ご高覧ください。

令和五年三月吉日

公益財団法人蘇峰会 代表理事 大石 剛

第46回蘇峰会静岡県書道展大賞入賞者

■徳富蘇峰賞■ 〓六六〓

大瀧 桃李 (静岡市立清水由比小学校一年)



山崎 結愛 (静岡市立葵小学校四年)



石切山 莉登 (藤枝市立朝比奈小学校六年)



乾 真優 (静岡市立清水庵原中学校二年)



川坂 蓮菜 (浜松学芸高等学校一年)



杉山 碧彩 (浜松市)



第46回蘇峰会静岡県書道展大賞入賞者

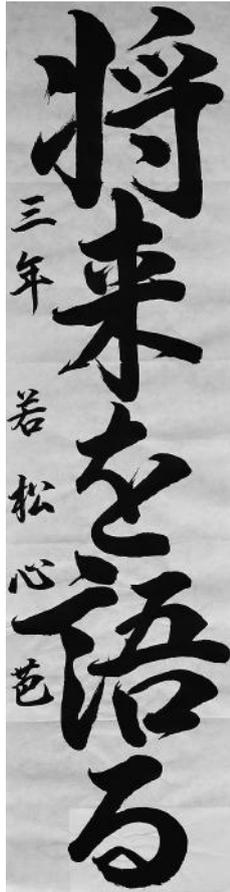
■静岡県知事賞 ■ 二点 ■

亀山 璃衣 (浜松学芸高等学校二年)



■静岡市長賞 ■ 二点 ■

若松 心芭 (島田市立初倉中学校三年)



■静岡県教育委員会教育長賞 ■ 二点 ■

藤井 琉璃 (静岡私立サレジオ小学校二年)



市川 紗季 (島田市立初倉南小学校六年)



行木 琴音 (御前崎市立御前崎中学校一年)



第46回蘇峰会静岡県書道展大賞入賞者

■静岡市教育長賞 ■ 〓二点〓

小原 愛莉 (静岡市立横内小学校三年)



山田 美蘭 (富士市立中央小学校五年)



久保田 菜月 (静岡県立新居高等学校三年)



■蘇峰会賞 ■ 〓五点〓

山崎 紗愛 (静岡市立葵小学校一年)



築地 悠生子 (焼津市立大井川東小学校四年)



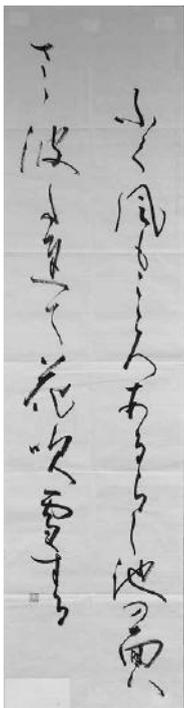
遠藤 玲奈 (静岡市立中島小学校六年)



川田 涼子 (静岡大学教育学部附属島田中学校二年)



近藤 美翠 (静岡市)



第46回蘇峰会静岡県書道展大賞入賞者

■静岡新聞社・静岡放送社長賞 ■ 〓 五 点 〓

季高 琉愛 (静岡市立大里東小学校四年)



宇野 葵 (静岡市立駒形小学校五年)



浮島 美桜 (静岡市立南中学校二年)



昇 美優亜 (浜松学芸高等学校一年)



小倉 幸泉 (浜松市)

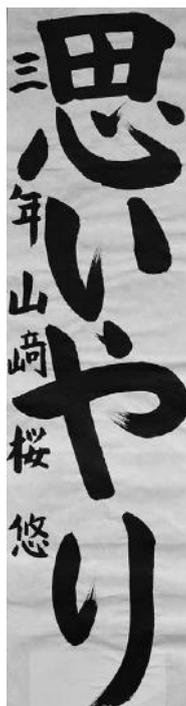


■駿府博物館長賞 ■ 〓 五 点 〓

望月 天水 (清水区由比中央こども園)



山崎 桜悠 (静岡大学教育学部附属静岡小学校三年)



西川 陽菜 (静岡市立中島小学校五年)



小松 さくら (静岡市立清水有度第一小学校六年)



大石 言葉 (静岡雙葉高等学校二年)



第46回蘇峰会静岡県書道展大賞入賞者

■静岡県書道連盟会長賞 ■ 二五点二

鬼丸 友萌 (富士市立岩松小学校四年)

四  
年  
鬼丸  
友萌

明るい声

望月 麻央 (静岡市立富士見小学校五年)

志村 芽依 (静岡市立清水袖師小学校六年)

五年  
望月  
麻央

温かな心

田平 彩鳳 (牧之原市立相良中学校一年)

六年  
志村  
芽依

出発の春

増田 悠蒼 (吉田町)

一年  
田平  
彩鳳

共に生きる

及々淑子 幾世 筆 徒 紛 紛  
一笑 画 筆 母 相 所 共 綴 君

■静岡県書道連盟賞 ■ 二七点二

佐野 杏香里 (富士市立岩松小学校一年)

一年

えががが  
あがが  
お

木村 安那 (静岡市立富士見小学校三年)

三浦 優 (浜松市立佐藤小学校四年)

三年  
木村  
安那

思いやり

西山 里花 (静岡市立中島小学校六年)

四年  
三浦  
優

明るい声

市川 琥大朗 (静岡市立東中学校二年)

六年  
西山  
里花

出発の春

将来を語る

三年  
市川  
琥大朗

第46回蘇峰会静岡県書道展大賞入賞者

大場 みわ (浜松学芸高等学校一年)



Amit Wagner (浜松市)



■審査委員会賞 ■ 二七点■

内野 匠海 (静岡市田町幼稚園)



加藤 巧人 (静岡市立田町小学校二年)



田形 和花 (静岡市立宮竹小学校三年)



望月 咲花 (函南町立函南小学校四年)



田形 瑠花 (静岡市立宮竹小学校五年)



第46回蘇峰会静岡県書道展大賞入賞者

石川 真子 (静岡県立東高等学校二年)



奥山 哲也 (静岡市)



■奨励賞 ■ 二七点 ■

齊藤 由花子 (静岡市立清水由比北小学校一年)



小山 幸晟 (富士市立岩松小学校二年)



村上 月穂 (藤枝市立青島小学校三年)



小澤 海里 (静岡市立大里東小学校四年)



田平 雄飛 (牧之原市立菅山小学校五年)



# 第46回蘇峰会静岡県書道展大賞入賞者

田村 遥真 (浜松市立佐藤小学校六年)



若松 詩葉 (静岡県立掛川西高等学校二年)



## ■団体奨励賞 ■ 五団体■

琴花書道教室 (静岡市)

えびな凌郷書道塾 (静岡市)

紅雪書道塾 (静岡市)

金子書道教室 (浜松市)

静岡県立静岡農業高等学校 (静岡市)

■優秀賞■ 〓二百六十点〓

【園児】〓七点〓

橘 美里 米澤 明莉  
 飯田 いちか 竹内 心望  
 加藤 直輝 宇野 瑛翔  
 岩ヶ谷 柚希

【小学一年】〓十六点〓

藤井 咲希 足立 廉太郎  
 渥美 寧心 鈴木 冨侑  
 三橋 紗椰 糸川 希優  
 小川 航生 石上 和奏  
 今村 あかね 前島 光陽  
 河合 菜花 菅野 菜々  
 木内 聖那 齊藤 聖和  
 青島 由奈 遠藤 絢香

【小学二年】〓二十五点〓

飯田りゆう人 中村 向葵  
 酒井 あかり 蛭間 日和  
 佐藤 紗帆 浅野 葵  
 原田 悠希 飯田 公亮  
 堀内 咲江 羽山 采花  
 大石 陽 大石 直弥  
 下野 くれは 須山 悠大  
 黒田 莉功 田口 詩乃

【小学三年】〓二十九点〓

天野 衣都 山田 陽依  
 澤本 泰地 高松 結乃  
 沖 咲空 小池 采羽音  
 森林 和真 古牧 菜奈  
 山田 結楓

沓名 亜美 足立 瑛太郎  
 後藤 美緒 松浦 咲音  
 本橋 はな 榊原 花歩  
 望月 咲希 武内 心希  
 鈴木 花実 三澤 來未  
 井谷 美月 杉崎 杏  
 福田 菜々 山田 惇之亮  
 興津 永珠 西川 結菜  
 平島 羽流 黒田 愛莉  
 大城 葵 樋口 仁心璃  
 坂上 凜帆 山崎 達揮  
 板倉 直哉 佐野 碧  
 日野 舞香 志村 楓太  
 大石 航晟 森下 瑚子  
 中村 詩

【小学四年】〓三十三点〓

山本 直亮 多田 夏葉  
 遠藤 凜 藤田 こすず  
 田中 謙登 松浦 杏奈  
 中村 さくら 澤木 理央奈  
 石橋 虹香 山口 舞那  
 内野 遥 北村 愛莉  
 中村 凜 晃玉 海吉  
 池田 和奏 杉浦 瑛  
 藤田 希美 中村 恵麻  
 西島 里音 高田 理帆  
 大塚 柚歩 倉田 愛菜  
 中島 彩愛 八木 威路  
 増田 來花 渥美 稟  
 小澤 友梨佳 三國 莉子  
 永井 美沙 若月 結夢乃  
 保坂 花音 中村 美晴  
 行木 恵太郎

【小学五年】〓三十四点〓

西尾 響 田島 凜子  
 松浦 永典 神田 采那  
 紅林 茉帆 木村 天音  
 清家 利香 奥津 美海  
 八木 智恵子 三輪 隼士

【小学六年】〓二十八点〓

小坂 音葉 岩佐 美空  
 小倉 美月 井谷 光里  
 大塚 菜那 飯田 歩花  
 羽山 侑花 竹内 愛望  
 佐々木 莉子 原田 莉沙  
 和田 梨々子 廣瀬 結子  
 遠藤 煌大 松浦 彩音  
 古川 まい 今泉 彩希  
 山下 芽衣菜 西村 咲杜  
 川合 リナ 徳永 穂乃花  
 梅嶋 悠加 坂本 吉果  
 柴崎 聡治 澤入 咲希

谷高 瑠那 菅原 爽良  
 興津 旭 榎土 日菜  
 倉山 京平 藤田 真衣  
 鈴木 柚衣 鈴木 蒼唯  
 増田 芽依 前田 宗祐  
 馬場 瑠音 掬池 恵光  
 西岡 伶眺 藤井 ゆり  
 望月 結友 鈴木 杏奈  
 松本 琉華 大橋 夢  
 海野 汐里 竹下 侑希

松尾 華 越智 ももか  
伊藤 来夏 勝間田 祐来  
齊藤 千花子 深澤 ゆら  
横山 晴乃 坂井 祐斗

【中学一年】二十点

山河 椿 藤波 隼士  
柴田 琉香 塚本 蘭  
山下 実衣菜 朝比奈 小桃  
永谷 心優 山田 皓大朗  
梅村 桃子 佐藤 ゆらな  
山崎 凛桜 田中 茉莉  
奥田 久美 内野 結月  
佐野 葵彩 山本 紗椰  
市川 碧泉 松下 ゆめ  
築地 芽生子 後藤 怜

【中学二年】十七点

鈴木 里桜 藤本 心春  
鈴木 さくら 鴨岡 奏絵  
浅井 美羽 海野 桃花  
旭 彩乃 村松 宇楽  
吉川 はな 黒田 麻香梨  
太田 悠里奈 久保山 亜純  
高木 莉緒 櫻井 楓夏  
海野 夕珠 朝倉 綾音  
小田 朋世

【中学三年】十点

稲垣 佑梨 内藤 乃愛  
山梨 未唯奈 小笠原 ゆい  
前島 梨央 猿田 あん  
大石 陽依 中山 恵理  
福地 理緒 鈴木 実穂

【高校一年】二十六点

大塚 心美 中村 奈々華  
山谷 由衣花 泉 りりか  
鈴木 彩乃 鈴木 虹心  
鈴木 美南 村松 遥  
松井 ふた葉 水野 佑南  
三鬼 碧衣 伊奈 千尋  
滝川 彩葉 大石 胡花  
櫻田 莉奈 小関 若菜  
芹澤 咲希 藤田 大地  
宮里 真菜 佐藤 理沙  
太田 結 高井 梓沙  
小池 枝穂理 伊川 葵  
伊藤 愛里 清水 綾

【高校二年】七点

村松 由悠 本多 真依  
大野 未鈴 大木 心遥  
鶴飼 星空 大井 桃菜  
大橋 美妃

【高校三年】一点

丸山 ゆめ

【一般】七点

加藤 紫峰 酒井 香酔  
高原 驥風 小石川 清風  
高塚 令蒼 藤田 零女  
森 啓碩

# 第四十六回蘇峰会静岡県書道展応募者状況

## 【応募総数】

二五〇八点

## 【入賞数】

三一五点

(大賞)

五五点

(優秀賞)

二六〇点

## 【応募内容】

園児	六八点
小学1年	一五七点
小学2年	二二二点
小学3年	二七八点
小学4年	三二一点
小学5年	三三一点
小学6年	一八九点
中学1年	一七七点
中学2年	一五一点
中学3年	一〇六点
高校1年	二二六点
高校2年	七四点
高校3年	一五一点
一般	一〇四点

## 審査委員

審査委員長

静岡県書道連盟会長

大石

大梅（浜松市）

審査委員

静岡県書道連盟顧問

大谷

青嵐（浜松市）

審査委員

静岡県書道連盟副会長

是永

尚志（静岡市）

審査委員

静岡県書道連盟副会長

田代

香桃（浜松市）

## 蘇峰会静岡県書道展

明治・大正・昭和と三代を通じ、先覚ジャーナリスト・歴史家として足跡を残した徳富蘇峰の偉業を顕彰し普及する事業として、蘇峰会・静岡新聞社・静岡放送・駿府博物館が主催する書道展。

日本を愛し、日本民族の将来を憂え、文章報告に尽くした徳富蘇峰の遺志を心ある人々に再認識してもらい、また書道を通じて青少年の健全な育成をはかり、同時に書道の発展に寄与することを目的として行っている。

## 徳富蘇峰略歴

一八六三年（文久三年）～一九五七年（昭和三十二年）。肥後国（熊本県）水俣に生まれる。本名猪一郎。一八八六年に上京、翌一八八七年には民友社を設立し、雑誌「国民之友」を創刊。世界の新しい政治・経済・法律・思想・文学などを率先紹介した。一八九〇年（明治二十三年）「国民新聞」を刊行し、社長兼主筆として言論界を主導。終生の事業に「近世日本国民史」（全百巻）の著述がある。一九四三年（昭和十八年）文化勲章受章。また、静岡県ともゆかり深く熱海伊豆山の晩晴草堂で晩年を過ごし、ここで九五歳の天寿を全うした。生前こよなく愛した富士山麓、御殿場市の青龍寺には分骨がなされている。同寺本堂の前庭や静岡市清水の杉原山などに詩碑がある。また、漢詩集「富士八十首」の詩趣は青龍寺で得たといわれる。静岡・清水にも来遊し、『烟霞勝遊記』に紀行文「静岡より久能」がある。

